

一人一人が主役、一人一人が輝く体育祭

〔開会式〕

おはようございます。昨日、雨が降り心配しましたが、グラウンドコンディションは万全です。これから富士見中学校第79回体育祭が始まります。体育祭に向けた練習が始まった頃、体育祭実行委員長の長島実愛さんに「どんな体育祭にしたいですか？」と聞いたことがありました。それに対して返ってきたのは、「一人一人が主役、一人一人が輝く体育祭」という言葉でした。そのために、体育祭実行委員を中心に、準備を進めてきました。本日、生徒一人一人が、出場する種目や係活動などの場面で、自分の役割を自覚し、創り上げてきた体育祭が完結します。昨年度の体育祭実行委員が土台を築いた、「学年を超えた縦割の団による対抗種目」も一層充実しています。スローガンにあるとおり、「6色で彩る最高の体育祭」になるはずです。

小島正泰（まさやす）PTA会長を始めとした保護者の皆さま、本日はご来校ありがとうございます。御家族にとって、お子さんは、絶対的な主役だろうと思います。輝いている姿をご覧いただければありがたいです。また、三浦和一様をはじめとした地元市議会議員の皆様、本校学校運営協議会の皆様には、お忙しい中、ご来校をいただきありがとうございます。富士見中学校の生徒への応援をいただければありがたいです。どうぞよろしく願いいたします。私からのあいさつは以上です。

〔閉会式〕

皆さんが創りあげた「最高の体育祭」が今、幕を閉じようとしています。体育祭の中で、競技や演技をしている姿も、係活動を頑張っている姿も、団や学級の仲間を応援する姿も、一人一人が輝いていました。まさに生徒一人一人が主役であったと自信をもっていうことができます。生徒全員よく頑張りました。その先頭に立ったのが、長島実愛さんを中心とした体育祭実行委員の皆さんです。皆さんのおかげさまで「最高の体育祭」になりました。最大の功労者です。本当にありがとうございました。

保護者の皆さま、地域の皆さま、応援ありがとうございました。今年度の体育祭は79回目の体育祭でした。ということは、来年度は80回目の体育祭です。学校としても創立80周年を迎えることになります。これまで、数多の卒業生が、地域の皆様が築き上げてきた、この富士見中学校の歴史と伝統を、この生徒達が引き続き、さらに発展させてくれるものと思います。来年度の体育祭も楽しみにしていただければと思います。

改めて、生徒の皆さん、体育祭を通しての学びや成長を、日頃の学校生活、学校行事につなげていきましょう。私からは以上です。